

会員皆様とご家族皆様  
ならびにステークホルダーの皆様



2023年10月27日

## ご挨拶

拝啓 皆様ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より会員の皆様には格別のご愛顧をいただき、誠にありがとうございます。日頃から担当スタッフを応援いただいた上、ときに辛抱強く、そして寛容的に見守っていただけていることに感謝申し上げます。

さらに、会員株主の皆様におかれましては当社に対しても格別な応援をいただき、本当にありがとうございます。

弊社事ではございますが、この度“モノの豊かさから心の豊かさ”“現在価値から未来価値”の実現を目的に、“新たな未来の築き”に取り組むことの準備を開始いたしました。

それに伴い、当社は本日27日付で非上場化し、次なる未来へ、ワクワクできる事業の枠組みへ、進むこととなりますので、あらためてここにお知らせいたします。何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

ステークホルダーの皆様におかれましては、1994年の創業、そして1999年の上場以来長きに渡る、私たちの事業へのご理解とご支援、心より御礼申し上げます。

今後においても当社の理念は継続し、そして、経営責任者、筆頭株主の変更もございません。

現在の店舗施設、拠点運営、会員制、扱う商品などアップデートし、今後は積極的な「人的投資」を進めてまいります。

さて、1994年物販店の創業から、現在は会員制サービスへシフトし、店舗等施設は全国およそ140拠点、会員世帯数は40万世帯となって参りました。

一方、当社と会員のご家族皆様を取り巻く環境は加速度的にデジタル化が進みました。そして今後も社会はデジタル化してまいります。

あっちもこっちも、そこらじゅうで、〇〇ペイ、〇〇パス、〇〇アプリ、〇〇ネット、そして多くの窓口は、デジタル画面・デジタル音声だらけになっています。

そのような中、私たちは“いつもの顔、いつもの声”の有人対応を継続、暮らし貢献できる人材を輩出してまいります。

その一個として、デジタル系資格として世界初となる「生活者の為のデジタル系資格、デジタルライフプランナー」を資格化、地域に根ざしたこの有資格者をもっと増加するため、人的資本に積極果敢に投資を続けてまいります。是非、応援をいただきたいです。

皆様の暮らしを取り巻く社会構造は、今後もデジタル化が進みます。

会員の皆様に3つ、強くお願いをさせていただきます。

第一に、会員皆様のご家族には、私たちがついております。ご安心ください。

デジタル社会ですが、「無理せず、焦らずと、ゆっくりと」やっていただきたいのです。

ネットや街中で「デジタル？」と引っかかったら、ご家族の中で「あれ何？」と思ったら……。

些細な不安や疑問こそ、ご相談ください。

そして、担当者として、人として今後も末長くお付き合いさせていただきます。

第二に、いつもの担当者へ応援や励ましをいただければ大変嬉しいです。

具体的なお願いとしては、ご家族の皆様や、遠く離れたご親族皆様に、是非、ご挨拶、自己紹介をさせていただきます。当社のデジタルライフプランナーは、皆様にご挨拶させていただくのが最大の励みになり、元気になります。是非、応援お願いいたします。

第三に、本当に厚かましいお願いですが、有資格者普及の活動を応援いただきたいです。

当社のデジタルライフプランナーという職業を普及させるべく、資格制度化などに着手しております。デジタル系資格ですが、意外にもデジタル苦手の方でも大丈夫です。

会員ご家族の皆様にも囲まれ、楽しく働け、自分らしく働ける職業と自負しています。

対象は、人の役に立ちたい方、これからの若者、人との繋がりを大切にしたい人です。

例えば、元デジタル苦手の方や、元専業主婦の方なども元気良く、多数働いております。もちろん選考はありますが、ご縁が叶えば、是非ご紹介いただければと思います。

最後になりましたが、

経営においては、創業者である私、野島 隆久が、引き続き経営責任を担ってまいります。

創業来29年間、赤字決算なし、減配なし、リストラなし、やり切ってまいりました。

今後も、当社と会員家族皆様の展望を担う本ビジネスモデルの根幹となる、人的資本に積極投資を継続し、当社人材が社会の必要インフラとして皆様が必要とされるよう、邁進してまいります。

社会がデジタル化してまいりました。「デジタル社会になる」、そんな時代だからこそ、会員のご家族皆様との人と人の繋がりを大切にさせていただき、ご家族皆様のくらしのお役に立てるよう、未来に向け、これまでも、これからも、もっと楽しくなるよう、全スタッフ一丸となり一生懸命努力してまいります。

今後も末長くご愛顧いただけますよう、切にお願い申し上げます。

敬具

株式会社ピーシーデポコーポレーション  
創業者兼 CEO

